

Christmas Concert 2024



中野 亜維里



新津 耕平



高橋 和歌



児玉 真理



井上 八世以



迫本 章子

♪ バッハ作曲
「主よ人の望みの喜びよ」

♪ シューベルト作曲
「アヴェ・マリア」

♪ カバレフスキー作曲
「道化師のギャロップ」

♪ チャイコフスキー作曲
「くるみ割り人形」より“花のワルツ”

♪ ヘンデル作曲
“懐かしい木陰”
“私を泣かせてください”

他

令和6年 12月20日(金)

入場無料

12:00~12:50

横浜市役所 1階アトリウム

みなとみらい線「馬車道駅」 1C出口直結
JR/市営地下鉄「桜木町駅」 徒歩3分

中野 亜維里 (ソプラノ)

東京藝術大学大学院修士課程オペラ専攻修了。渡伊中に聖パオロ大聖堂、ロッシェニ歌劇場、フォルトゥーナ歌劇場等でソリストを務める。国内外の国際コンクールにて度々優勝。文化庁文化推進特別事業オペラ（新国立劇場）や東京二期会オペラ（日生劇場・Bunkamura・シュトゥットガルト州立歌劇場共催）等、多数の公演にキャストで出演。Art in文化庁、ラフォルジュレネ等に出演する他、TVやラジオの歌唱も担当。二期会会員（優秀賞）。

新津 耕平 (テノール)

東京藝術大学卒業。同大学院修了。二期会オペラ研修所マスタークラス修了。東京二期会《ウリッセの帰還》、《サロメ》、《イドメネオ》、《三部作》等の公演に出演。コンサートソリストとしてもベートーヴェン《第九》から宮城道雄《日蓮》まで幅広い作品に出演している。新しい日本語のオペラを作るYNOを作曲家山田香と設立。その新曲初演・再演に力を入れている。二期会会員、高声会会員、横浜市民広間演奏会会員。

高橋 和歌 (ヴァイオリン)

桐朋学園大学を卒業後、桐朋学園大学院大学を修了。江藤俊哉ヴァイオリンコンクール第2位、ルーメニア音楽コンクール弦楽器部門第1位。SOLO.WAKA(2010)、cantabile(2012)、Salley Garden(2017)をリリース。桐朋学園附属子供のための音楽教室講師、アンサンブル鴻巣ヴィルトゥオーゾ団員、公共ホール音楽活性化支援事業登録アーティスト。

児玉 真理 (ヴァイオリン)

桐朋学園大学音楽学部演奏学科卒業。在学中に地元のオーケストラと共演、沖縄ムーンビーチミュージックキャンプ参加。卒業後は神奈川フィルハーモニー管弦楽団の団員としての活動を経て、県立高校部活動の指導を含め、後進の育成にあたりと共に、研鑽を積みながら演奏活動をしている。横浜音楽文化協会理事。

井上 八世以 (ヴィオラ)

北鎌倉女子学園音楽科を経て国立音楽大学卒業。日本クラシック音楽コンクール全国大会に進出し受賞等、コンクール・オーディションで多数受賞。ザルツブルクのモーツァルテウム音楽大学のマスタークラス修了後、コンサート出演者に選ばれる。前澤均、堀伝の両氏に師事。ヴァイオリン・ヴィオラでの演奏活動の他、これまで横浜市委託指導員・楽譜出版等幅広く活動。戸塚区演奏家協会代表。

迫本 章子 (チェロ)

桐朋学園大学音楽学部演奏学科卒業。同大学研究科修了。津田朝子、井上頼豊、倉田澄子の各氏に師事。ニース夏期国際音楽セミナー参加、2003年12月みなとみらいホール「昼どきクラシック」公演において神奈川フィルハーモニー管弦楽団とチャイコフスキー作曲「ロココの主題による変奏曲」を共演。2010年CD「アリオーン」をリリース。現在、神奈川フィルハーモニー管弦楽団チェロ奏者、尚美ミュージックカレッジ専門学校オーケストラ指導講師。

「横浜市民広間演奏会」とは・・・

1967年(昭和42年)、市庁舎を訪れる人々に上質な音楽を提供するため、声楽家の故・佐藤美子氏の呼びかけで、市庁舎ロビー(市民広間)で演奏会を開いたのが始まりです。当初は、市民文化復興の一環として市の事業として行われていましたが、現在は横浜市にぎわいスポーツ文化局の支援を受けながら、音楽家の自主運営で活動しています。横浜市役所アトリウムでの市民広間演奏会を中心とした演奏活動を行うほか、会員自身の自己研鑽と横浜の音楽文化に寄与するため、さまざまな活動の場を広げています。これまでの活動が評価され、2018年(平成30年)11月、横浜市の最高顕彰である横浜市文化賞を受賞しました。会のこれまでがわかる「あゆみ」を第1～5幕に分けて、ホームページから閲覧できるようになりました。是非ご覧下さいませ。

【お問合せ】

横浜市民広間演奏会 秋の部会

〒220-0012 横浜市西区みなとみらい 5-1-2 横浜シンフォステージ ウェストタワー1F~3F

TEL:045-307-1010

ホームページ <https://retailing.jp.yamaha.com/shop/yokohama-minatomirai/shiminhiroma>